

# 東松山市 インフォメーション

2024(令和6)年に市制施行70周年を迎える東松山市。東武東上線や関越自動車道が通り、比企地域の中心都市として発展してきました。そんな、70周年を迎えた東松山市の「今」を紹介します。

## 住みよさランキング

県内 **1** 位  
(2年連続3回目)

安心 便利

出典：東洋経済新報社  
「住みよさランキング2023」

### 人口

91,094 人

出典：2024(令和6)年1月1日現在  
住民基本台帳

### 世帯数

43,119 世帯

出典：2024(令和6)年1月1日現在  
住民基本台帳

### 合計特殊出生率

1.21

出典：2021(令和3)年  
埼玉県保健統計年報

### 市章



### マスコット



まっくん・あゆみん

### 市の木「松」



### 市の花「ぼたん」



### 市制施行70周年ロゴマーク



この市制施行70周年記念ロゴマークは、全市職員を対象に図案を公募し、選定したもので、上から時計回りにウォーキングの「スニーカー」、化石と自然の体験館の「サメ」、東松山名物の「やきとり」、市の花「ぼたん」、名産品の白いトウモロコシ「ハニーホワイト」、「梨」、「栗」が「70th」を囲むデザインになっています。

### 市民インタビュー

#### 桂澤さんファミリー



子育てをきっかけに移り住みました。市内外の買い物やお出かけに便利なのが決め手でした。立地は良いのに自然も豊か。のびのびと子育てできています。子育て支援や市の施設、地域のイベント、公園なども充実していて、子育て家族に優しいまちです。

### リンク集



東松山市HP



X(旧Twitter)



LINE

海外から帰国後、東松山市の実家にコーヒーの焙煎所をオープンしました。近所の方がコーヒーを好きになってくれたり、わざわざ遠方からお客さんが来てくれたり、そういうことがうれしいです。自分が求められている場所がここにあると感じますね。

#### コヤナギコーヒーニッポン 小柳 貴人さん



# 東松山市

## 市制施行70周年記念誌

ダイジェスト版

笑顔の花が集まるまち



# 一步一步、いっしょに未来へ

## 子育て・ 学び



### こどもたちの 笑顔が あふれるまち

安心で楽しい子育て環境づくりのために「こども家庭センター」を開設し、サポートが必要なこどもや家庭、妊産婦の皆さんに対して、総合的で継続的な支援を行っています。また、乳幼児期、小・中学校における教育の充実に取り組んでいます。放課後子ども教室の実施やこども食堂への支援など、地域における安心な居場所をつくり、元気なこどもが健やかに育つ学びのまちを目指しています。



## 健康・ 福祉

### 自分らしく輝ける 健康長寿のまち

医療や福祉、介護の連携を強化するとともに、乳幼児期から高齢期までライフステージを通じた市民の健康づくりに取り組み、誰もが住み慣れた地域でいつまでも健康で自分らしく暮らすことのできる健康長寿のまちづくりを進めています。

## 産業・ 環境

### 自然との調和と チャンスに あふれるまち

農業・商業・工業の振興を図るとともに企業誘致を推進することで、元気で活力あるまちを目指しています。また、市民や事業者が行う環境活動を支援するとともに環境学習会などを行い、環境問題や豊かな自然環境を守り継ぐための取組を進めています。市民・事業者・行政が協働で産業と環境の両立したまちづくりを推進しています。



## 生活基盤・ コミュニティ

### 快適に暮らせる 安全なまち

都市計画道路の計画的な整備や地域公共交通の円滑化などを通じて快適な生活基盤を整えています。

また、自治会やハートピアまちづくり協議会など様々な団体の活動を応援し、地域コミュニティの充実を図ります。

## 防災・ 減災

### 地域で安心して 暮らせるまち

令和元年東日本台風では、東松山市始まって以来の甚大な被害が発生しました。市民の尊い生命や財産が失われたことの重みを忘れることなく、地域防災力の強化や「入間川流域緊急治水対策プロジェクト」による都幾川の堤防整備などに取り組み、治水対策を進めています。また、マイ・タイムラインの周知、防災訓練や自主防災組織リーダー養成研修の実施、防災備蓄の充実などにより、地震や豪雨災害に備えています。



## 生涯学習・ 文化・ スポーツ

### ともに高めあう 交流のまち

市民がいつでも自由に学べるよう、きらめき出前講座等の充実に取り組んでいます。また、質の高い文化芸術に接する機会を創出するとともに、市内における文化芸術活動のサポートを行っています。ウォーキングをはじめとした事業により、生涯にわたって気軽にスポーツに参加できる環境も整えています。



70周年記念誌(本編)を詳しくご覧になりたい時はこちらへ ▶▶

